

5. 1 工事情報を登録する

建設副産物窓口担当者は、基本的に登録済みデータの内容確認を行います。排出事業者等と同様に新規登録することも可能です。

本システムでは、工事概要の登録後に情報交換のための特定建設資材等の登録情報である再生資材利用（詳細）、建設副産物搬出（詳細）及び建設リサイクル関連様式の登録情報である建設資材利用、建設副産物搬出の登録が可能となります。

**記入文字の制限について**

本システムでは、下表の「略号」「単位」等が登録できません。よって、各書式を記入する際には、下表以外の文字を代用して入力してください。

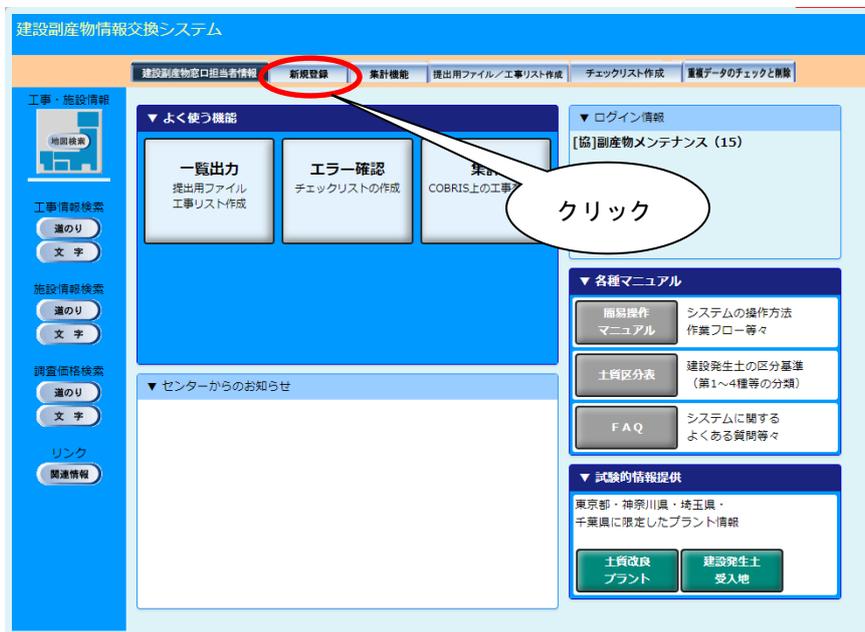
例. m<sup>2</sup>→m2、①→(1)、I→1、i→1

使用できない記号等	略号 (全角一文字)	(株) (有) (代) " ` 〃 No. KK TEL ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺
	単位 (全角一文字)	ミリ キロ セン メー グラ トン アー ヘク リット ワツ カロ ドル セント パー ミリ ベー mm cm km mg kg cc m <sup>2</sup>
	その他	①、②～⑳ I、II～X i、ii～x

(1) 工事概要の新規登録

〔登録手順〕

- ① 「建設副産物窓口担当者情報」画面から **新規登録** ボタンをクリックします。



②「工事概要」画面が表示されましたら、工事情報の入力を行います。

画面の各項目の説明については、下記を参照してください。

各項目の入力が終わりましたら、必ず「更新」ボタンをクリックしてください。入力エラーがない場合は、「登録が完了しました。」のメッセージが表示されますので、

「OK」ボタンをクリックしてください。これで、工事概要の登録は完了です。

建設副産物搬出、建設資材利用が何もない場合は、これで完了です。建設副産物搬出、建設資材利用がある場合は、情報交換のための特定建設資材等の登録、建設リサイクル関連様式の登録、それぞれの情報登録が必要です。

情報交換のための特定建設資材等の登録情報を登録する

→ 5. 1 「(2) 情報交換のための特定建設資材等の登録情報の新規登録」参照

建設リサイクル関連様式の登録情報を登録する

→ 5. 1 「(3) 建設リサイクル関連様式の登録情報の新規登録」参照

建設副産物情報交換システム

### 工事概要

情報交換のための特定建設資材等の登録(任意) | 建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物搬出(詳細) | 建設資材利用 | 建設副産物搬出 | 各種書類の印刷

作成年月日: 2021年12月17日

※赤字：入力必須

発注者 | 受注者

発注機関: 副産物センター メンテナンス5  
 担当者名: 建設太郎 (例:建設太郎)  
 TEL: 89-1234-5678 (例:03-1234-5678) (半角数字)

法人番号: 4010410000000 (13桁数字)  
 加盟団体名: (旧) 建築業協会加盟会社  
 請負会社名: (株) 〇〇建設 (例:(株)〇〇建設)  
 請負会社名(フリガナ): マルマルケンセツ (例:マルマルケンセツ)  
 代表者氏名: 請負太郎 (例:請負太郎)  
 代表者氏名(フリガナ): ウケオイトロウ (例:ウケオイトロウ)

建設業許可又は解体工事業登録: 建設業の場合 群馬県知事 特定 123457 号  
 解体工事業の場合 群馬県知事 123457 号

Web ページからのメッセージ

登録が完了しました。

OK

注意！更新ボタンをクリックしないと入力した内容が保存されません。

更新

## 【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

情報種類	入力項目	入力説明
計画・実施	計画・実施	登録工事概要が計画情報である場合は計画を、実施情報である場合は実施を選択します。
作成年月日	作成年月日	登録、更新時の年月日を入力します。 (新規登録時には作成当日がデフォルトで入力済)
発注者	発注機関	<input type="button" value="選択"/> ボタンをクリックして、工事発注機関を選択します。
	担当者名	工事発注者の担当者名を入力します。
	TEL	工事発注者の電話番号を入力します。
受注者	法人番号	工事受注者の法人番号を入力します。
	加盟団体名	加盟している団体を <input type="button" value="▼"/> ボタンをクリックし一覧から選択します。該当するものがない場合は「その他の加盟団体又は団体に属さない」を選択します。
	請負会社名	工事受注者名を入力します。
	請負会社名 (フリガナ)	工事受注者名のフリガナを入力します。
	代表者氏名	工事受注者の代表者名を入力します。
	代表者氏名 (フリガナ)	工事受注者の代表者名のフリガナを入力します。
	建設業許可 又は解体工 事業登録	工事受注者の建設業許可又は解体工事業許可の情報を 入力します。
	〒	工事受注者の所在地郵便番号を入力します。
	会社所在地	工事受注者の所在地住所を入力します。
	TEL	工事受注者の電話番号を入力します。
	FAX	工事受注者のFAX番号を入力します。
	メールアドレス	工事受注者のメールアドレスを入力します。
	工事責任者	工事責任者の役職と氏名を入力します。
調査票記入者	このシステムの登録者名を入力します。	

## 【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

情報種類	入力項目	入力説明
工事概要	工事名	工事名称を入力します。
	工事場所	工事の施工場所を <input type="button" value="選択"/> ボタンをクリックして一覧より選択します。複数箇所にもたがる場合は、代表地点を1ヶ所選択します。残りの地点については「地先等」に入力します。 また <input type="button" value="地図を表示"/> ボタンをクリックして地図上から工事場所を選択することもできます。
	(地先等)	施工場所住所の地先等を入力します。
	工事種類	工事種類を <input type="button" value="▼"/> ボタンをクリックして一覧より選択します。このとき発注機関に公共機関が選択されている場合は、「電線路工事」、「管工事（ガス管等）」、「ゴルフ場工事」、「構内環境整備工事」、「その他の土木工事」については民間工事となりますので、選択することができません。発注者と協議の上、適切な工事種類を選択します。
	工期	工期の開始と終了を <input type="button" value="▼"/> ボタンをクリックし、それぞれ一覧より選択します。
	請負・自主施工	工事が請負なのか自主施工なのか選択します。発注者が他に存在する場合は「請負」を、自社工事であれば「自主施工」を選択します。
	請負金額	工事請負金額を1万円単位で入力します。
	工事概要等	工事概要等を全角1000文字以内で入力します。
施工条件の内容	施工条件の内容を全角1000文字以内で入力します。	

## 【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

情報種類	入力項目	入力説明
新築・増築 ・解体工事 のみ入力※1	建築面積※2	建築面積を入力します。
	延床面積	延床面積を入力します。
	階数	階数（地上）、（地下）を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	構造	建築物の建築構造を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	用途	建築物の用途を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。

※1 建築・解体関係の「工事種類」（「修繕・模様替え（建築）」を除く）を選択した場合は、入力が必要となります。

※2 解体関係の「工事種類」を選択した場合は、「建築面積」の入力は必要ありません。

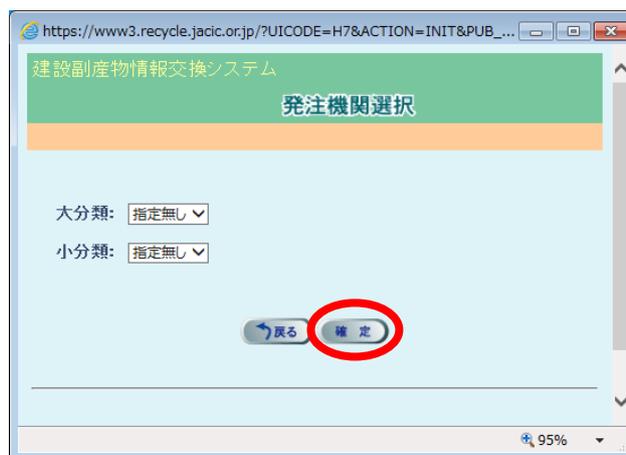
## 《発注機関の登録方法》

発注機関の登録手順をフロー図に示します。

- ①「工事概要」画面の発注機関欄の  
 ボタンをクリックしてください。



- ②「発注機関選択」画面が表示されますので、発注機関の大分類、小分類をプルダウンから選択し、  
 ボタンをクリックしてください。



## 《施工場所の登録方法》

施工場所の登録手順をフロー図に示します。

## 1) 都道府県、市区町村から指定する方法

①「工事概要」画面の工事場所欄の「選択」ボタンをクリックしてください。

工事場所  **選択**  
 (地先等)   
 (例: 赤坂7丁目10番20号)  
 工事場所を地図で指定してください。 **地図を表示**

②「住所選択」画面が表示されますので、都道府県、市区町村をプルダウンから選択し、「確定」ボタンをクリックしてください。

建設副産物情報交換システム  
 住所選択  
 都道府県:   
 市区町村:   
 都道府県:   
 市区町村:   
**戻る** **確定**

③工事場所の都道府県と市区町村名が入力されます。続けて「(地先等)」を入力してください。

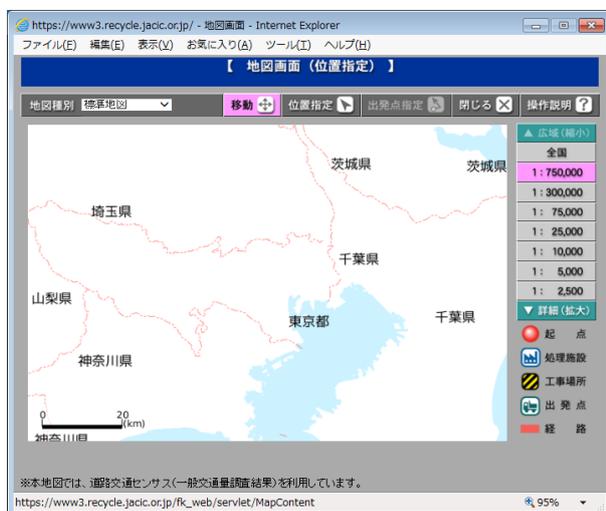
工事場所  **選択**  
 (地先等)   
 (例: 赤坂7丁目10番20号)  
 工事場所を地図で指定してください。 **地図を表示**

2) 地図から指定する方法

①「工事概要」画面の工事場所欄の「地図を表示」ボタンをクリックしてください。

工事場所  選択  
 (地先等)   
 (例: 赤坂7丁目10番20号)  
 工事場所を地図で指定してください。 地図を表示

②全国の地図が表示されますので、都道府県を選択してください。



③選択した都道府県の既定の場所、および縮尺の地図が表示されます。地図の移動、縮尺の変更を行い、[位置指定]モードで工事場所を指定してください。

④地図画面で指定した工事場所の都道府県と市区町村名が入力されます。続けて「(地先等)」を入力してください。

工事場所  選択  
 (地先等)   
 (例: 赤坂7丁目10番20号)  
 工事場所を地図で指定してください。 地図を表示